



全国初!市と警察と NPO が次世代の防犯活動人材を育成!

「Patrol Runner 育成プログラム」実施

宗像市、宗像警察署、認定 NPO 法人改革プロジェクト(所在地:宗像市赤間)は次世代の地域防犯活動人材を育成することを目的に「Patrol Runner 育成プログラム」を実施します。

警察庁によると2014年に約280万人いた全国各地域の防犯ボランティアは、2021年に約250万人となり、その後も減少傾向にあります。福岡県や市においても国と同様の傾向にあり、危機的な状況になっています。

こうした中、宗像市で発足した認定 NPO 法人改革プロジェクトは街を走りながらパトロールする「パトラン」を2013年からスタートし、現在、44都道府県に拡がり、約3,500人のメンバーが活動しています。

このたび、宗像の安全安心を確保していくための次世代の人材育成を目的に、3者協働でプログラムを実施することとなりました。プログラムは講習、実習、実践の3部構成で参加者を募集し実施します。次世代育成を3者が協働して取り組む事業は全国でも例のない、新たな取り組みとなります。

この育成事業を通じて、市内各地区の次世代防犯活動人材の育成を目指します。

【Patrol Runner 育成プログラム 概要】

パトラン講習、防犯講習 他

日時:10月12日(土)13時~15時 場所:メイトム宗像(宗像市久原180番地)

内容:パトランの取り組み方についての説明や警察からの犯罪情勢のレクチャー、救命講習など
パトラン実習

日時:10月下旬から11月末まで(毎週火曜日22時、金曜日21時から) 場所:宗像市内

内容:パトラン宗像チームの活動に2回以上参加

地域住民との合同パトラン

日時:1月18日(東郷地区)、2月15日(吉武地区)実施予定

内容:対象地区内のボランティアや高校生、大学生とパトラン活動

【プログラム参加対象者】

市内在住の18歳以上65歳以下 定員10名(10月6日まで募集中)



《浅田真央さんがパトランに参加(2015)》

【問い合わせ先】 ご取材いただける場合は、事前にご連絡ください
宗像市危機管理課 担当:中脇 TEL:0940-36 5050